

● 組み合わせ端子台 形式名称について

【DINレール組立て品 DF・DFU・DF-NS2 各シリーズ組合せの場合】

〈例1〉 『DF』（一般セルフアップネジタイプ）と『DFU』（ネジアップタイプ）を混在させて連結
DF-15Sで極数10の場合と、DFU-75Nで極数3の場合
→DF-15S×10P+75NU×3P
DFU-30で極数8の場合と、DF-100で極数3の場合
→DF-30U×8P+100×3P

〈例2〉 『DF』（一般セルフアップネジタイプ）もしくは『DFU』（ネジアップタイプ）と
『DF-□□NS2』（スタッドナット）を混在させて連結
DFU-15Sで極数10の場合と、DF-75NS2で極数3の場合
→DF-15SU×10P+75NS2×3P
DF-30で極数8の場合と、DF-150NS2で極数3の場合
→DF-30×8P+150NS2×3P

【DTK圧接固定組製品 DTK・DTK-U・DTK-NS2 各シリーズ組合せの場合】

〈例1〉 『DTK』（一般セルフアップネジタイプ）と『DTK-□□U』（ネジアップタイプ）を混在させて連結
DTK-15Sで極数10の場合と、DTK-75NUで極数3場合
→DTK-15S×10P+75NU×3P
DTK-30Uで極数8の場合と、DTK-100で極数3の場合
→DTK-30U×8P+100×3P

〈例2〉 『DTK』（一般セルフアップネジタイプ）もしくは『DTK-□□U』（ネジアップネジタイプ）と
『DTK-□□NS2』（スタッドナット）を混在させて連結
DTK-15SUで極数10の場合と、DTK-75NS2で極数3の場合
→DTK-15SU×10P+75NS2×3P
DTK-30で極数8の場合と、DTK-75NS2で極数3の場合
→DTK-30×8P+75NS2×3P

【ロングバリアー仕様 DTK-Zと他のシリーズ組合せの場合】

DTK-Z ロングバリアーシリーズと、他のDF/DFU等のシリーズとの組合せ製品も承ります。
形式・組み合わせ方法（DINアルミレール組込み品）につきましては、弊社最寄の営業所まで
お問合せ下さい。